

# —Modis株式会社との連携プロジェクト— 若手従業員が職場で使える 「ロジコミ・メソッド」の小冊子作成



成熟社会研究所は、2020年に『一人で思う、二人で語る、みんなで考える—実践！ロジコミ・メソッド』（岩波ジュニア新書）を上梓しました。この度、4人の学生研究員が、その内容をベースに、**“会議で発言できない若手従業員”のための論理的思考法(logical thinking method)**をコンパクトにまとめた小冊子を作成しました。

作成にはModis株式会社の協力\*を得て、2021年度の1年間、ほぼ隔週でZoomでの議論を重ねました。

企業の方はもちろん、授業等にも活用できます。下記のURLからアクセスし、ダウンロードしてご使用ください。

## 5. 順序だてて整理する

### 【5-1. ロジックツリー】

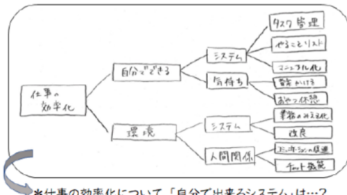
問題をツリー状に分解することで、話の順序や構成を整理し深堀する。

#### —使用方法—

- ①ツリーの幹となるテーマを決める。  
例：仕事を効率化するためには
- ②その問題に関わる要素を洗い出す。  
例：「自分が現場のいずれかに居る」  
のように異なる観点を入れる。



③さらに、それぞれの要素を分解していく。その際具体的な行動につながるまで続ける。



\*仕事の効率化について、「自分で出来るシステム」は…?  
→タスク管理、やることリストの作成、マニュアル化 etc…

## メソッドの一例

## ver.A : 冊子印刷用

<https://www.otemon.ac.jp/library/research/labo/seijuku/PDF/rojikomi.pdf>

こちらのPDFを両面印刷し、初めのページから順に重ねます。二つ折りして、ホッチキス止めしていただくと、冊子の形になります。

## ver.B : スマホ等閲覧/メソッドごと印刷用

[https://www.otemon.ac.jp/library/research/labo/seijuku/PDF/rojikomi\\_web.pdf](https://www.otemon.ac.jp/library/research/labo/seijuku/PDF/rojikomi_web.pdf)

\* : Modis株式会社との連携に際しては、株式会社志結舎の関口隆氏の協力を得ました。記して御礼申し上げます。